

「希望を失わないで！」

2019.10.07. (新約聖書：第一テサロニケの手紙 | 章 | 節から 3 節)

第一テサロニケ | 章 | 節から 3 節です。もし可能ならばお立ちになって、読むのについて来てください。無理であれば座ったままで大丈夫です。使徒パウロはテサロニケにある教会に向けて手紙を書いており、聖霊によってこう言っています。| 節から。
テサロニケ人への手紙 第一 | 章

「パウロ、シルワノ、テモテから、父なる神と主イエス・キリストにあるテサロニケ人の教会へ。恵みと平安があなたがたの上にありますように。

恵みと平安は、ある人が言ったように、体の結合した双生児のようです。パウロはいつも、このように彼の手紙を始めるのです。興味深いのはこの順序で、それはこの順序にしなければならないことです。なぜなら、まず初めに神の恵みを受ける側に立つことなしに、神の平安を持つことは出来ないからです。だから、「恵みと平安」なのです。では、2 節です。

2 私たちは、あなたがたのことを覚えて祈るとき、あなたがたすべてについても神に感謝しています。

3 私たちの父なる神の御前に、あなたがたの信仰から出た働きと、愛から生まれた労苦、私たちの主イエス・キリストに対する望みに支えられた忍耐を、絶えず思い起こしているからです。

一緒に祈りましょう。

愛なる天のお父様。私達は、あなたの御言葉に感謝します。あなたの御言葉の中の、今日私たちが始めるこの新しい書に感謝します。主よ、あなただけが御出来になるよ

うに、またあなたがいつも誠実にそうしてくださるように、あなたの御言葉を通して、私達の人生に語ってください。そして、あなたがそうしてくださる際、私たちはあなたの御言葉に全神経を集中したいのです。主よ、語ってください。あなたのしもべは聞いています。イエスの御名によって、アーメン。

どうぞお座りください。今日の私のメッセージは、希望についてです。希望のメッセージです。これは特に、とても困難な試練の中において、希望を失いかけてしまっている人々へのメッセージです。この第一テサロニケの始めの3節だけを使って、パウロは、戦いに疲れたと見える教会を励ましているのです。その当時、彼らが経験していた迫害のためです。しかし彼は、望みが彼らの忍耐を支えることで、彼らを励ましているのです。特に、この3語に留意しててください。"hope inspires endurance/望みが忍耐を支える"この3語です。これが、私が今日お話ししたい事だからです。

この手紙を読んでいくと、とても興味深いのが分かってきますが、その内容に取り掛かる前に、この手紙が書かれるに至った背景を、少し伝えた方が良いでしょう。

まず、使徒パウロがテサロニケに滞在した期間はたった3週間であったと信じられています。彼がこの教会を始め、テサロニケにこの教会を建てた時です。彼は3回の安息日の期間、つまり3週間そこにいたという事が、使徒の働きに書かれています。また、使徒の働きには、彼は実際、町から追い出されたと書かれています。これは、彼が3週間ほどしかそこに居なかった、理由の一つかも知れません。彼は、奇跡的に牢獄から解放された後に、ピリピでこの手紙を書きます。そしてまた、これは使徒パウロが聖霊によって書いた一番初めの手紙だと信じられているのです。この、テサロニケの人々に書かれた手紙がそうです。そして今日、それは、新約聖書の書簡として知

られています。パウロは、シルワノとテモテの訪問を受けて、聖霊に示されてこの手紙を書いています。この2人は、パウロがまだコリントにいる時に、テサロニケから戻って来たばかりでした。それがパウロの要請によるものだったと言う人たちもいます。彼は教会の状況を知りたかったからだ。なのでパウロは手紙を書きます。彼はとても励まされたので、彼らも励ましたいと思っています。なぜなら、彼らは困窮、困難、迫害にもかかわらず、よく頑張っていたからです。これが、この最初の手紙の要点です。この手紙のパウロの書き出し方について、私の目についたのは彼が、信仰、愛、希望という3つ組を、この順番で述べている事です。これは、彼が、「信仰、希望、愛、この中で一番優れているのは愛です」とコリントに書いたものとは違うのです。テサロニケの人々には、彼はこの順番で言います。「信仰、愛、希望」そこで、どうしてか？という疑問が出て来ます。私が思うに、その答えは、パウロが「希望」を最後にあげるのは、彼らの希望が、信仰と愛によって耐え抜くために彼らを支えていたからです。この理由の為に、私は「希望」から始めたいと思います。その後で、逆に戻っていきます。なぜなら、パウロが言うには、彼らの忍耐を支えたのは望みだったからです。私はそれをひっくり返して、これから私たちに分かってくるように、望みが忍耐を支えているだけでなく、忍耐も望みを支えていると言わせてもらいます。別の言い方でいうと、望みとは、私たちに忍耐を与えるものであり、忍耐とは、私たちが前進するための望みを与えるものである。望みは忍耐を支え、それは続いて、労苦を促す愛へと導き、行いを伴う信仰へと導く。言い換えると、忍耐を支える望みは、試練を耐え抜くため希望を生み出す試練から来るのです。今のを皆さんに理解してもらえた事を願います。これが、私に出来る最善の言い方ですから。もしかしたら、こ

う言った方がよいかもしれません。望みは、私たちが試練を耐えている時に来るのです。そして、私たちが試練に耐える時に、私たちは、その試練を耐え抜くために必要な望みを持つようになるのです。これは、パウロが「ローマ 5 章」で言っている事です。1 節から 5 節を聞いてください。

「こうして、私たちは信仰によって義と認められたので、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。」(ローマ 5:1)

「このキリストによって私たちは、信仰によって、今立っているこの恵みに導き入れられました。そして、神の栄光にあずかる望みを喜んでいます。」(ローマ 5:2)

「それだけでなく、苦難さえも喜んでいます。…

私たちは喜んでいますか？ —はい、喜んでいます。なぜか？ どうして、そんなことが可能なのか？なぜなら…

…それは、苦難が忍耐を生み出し、」(ローマ 5:3)

「忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと、私たちは知っているからです。」(ローマ 5:4)

そういう仕組みなのです。これが、苦難の生み出すものです。苦難、試練、痛み、困難は、忍耐を生み出します。それは、続いて、ねられた品性を生み出し、それは、続いて、希望を生み出すのです。そしてパウロはこう言っています。

「この希望は失望に終わることがありません。…

言い換えると、私たちは決して失望しない。これが理由です。

…なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。」(ローマ 5:5)

皆さんが、これに気づかれているか分かりませんが、これらの始めの3節は、あらゆる牧師が教えたいと夢見る箇所です。なぜなら、これは3つのポイントで構成されていて、皆さんに伝えるのがとても簡単だからです。希望は忍耐を生み出し、愛は労苦を生み出すものであり、信仰が、行ないを支えて生み出すものです。また、パウロがこう言っているのにも注目してください。「愛は労苦を促す」ここで、理解すべき重要な事は、パウロがここで使っている言葉「労苦」は、「疲れ切るほどの努力」という意味合いを伴っています。そして明らかにこれが、彼がテサロニケのクリスチャン達を称賛している事なのです。言い換えると、私たちが、このように愛する時、どれほど重い重荷であるかに関わらず私たちは、この愛によって、忍耐するべく促され、駆り立てられるのです。時には、重荷はとても重いことがあります。しかし、愛が私たちが力づけ、私たちが駆り立てるのは愛です。その神から来る愛のゆえにのみ私たちはすることをします。その源が神からであるので、それは、他の人々へと流れていくのです。ホーリーズのあの有名な歌を覚えていますか？

♪ 彼を背負うのは重くない、彼は僕の兄弟だから♪

歌が下手ですみません…(笑) 往年の名曲です。どうしてこの曲が作られたか、知っていますか？1884年、ジェイムズ・ウェルズという、スコットランド合同自由教会の議長は、その著書「イエスのたとえ話」の中で、大きな男の子を抱っこしている小さな女の子の話をしています。彼女の苦闘を見て、誰かが彼女に疲れていないのかと聞くと、彼女は驚いて、答えました。「いいえ、彼は重くないわ。私の兄弟なのよ！」その後、1940年代に、その題名は、ボーイズタウン（「少年の町」児童自立支援施設）のモデルとなりました。それは1917年に設立された共同体で、問題を抱え

た少年たちやホームレスの少年たちが助けを求めて行く場所でした。1969年

11月にホーリーズは、今やこの往年の名曲となった、その題名の曲の入ったアルバムをリリースしました。要点はここです。あなたがこのように愛する時、重すぎる重荷はないのです。なぜなら愛は、労苦を促すものだからです。よく考えてみると、私たちが行なうことには、主のためでないなら、私たちは絶対にしないだろうというものがあります。その愛がなかったとしたら。では、3つ目に行きましょう。私たちはこれらすべてが一巡して元の場所に戻って来るのが分かります。パウロが、「信仰の働き」と言っているところです。これは興味深いですね。これはなんか、初めて読んだ時、矛盾したように聞こえませんか？「信仰」「行い（働き）」？**私たちは恵みのゆえに、信仰によって救われました。行いによってではありません。誰も誇ることをないためです。（エペソ2:8-9参照）**しかしここで、パウロは、彼らの信仰が行いを生み出したと言っています。では、どうやって、矛盾に聞こえるこれを、調和させるのか。ヤコブ2章18節です。ヤコブが言う事を聞いてください。

「しかし、『ある人には信仰があるが、ほかの人には行いがあります』と言う人がいるでしょう。行いのないあなたの信仰を私に見せてください。私は行いによって、自分の信仰をあなたに見せてあげます。」（ヤコブ2:18）

はい。ヨハネの福音書6章28節で、イエスは弟子たちから、とても興味深い質問を受けられました。

「すると彼らはイエスに言った。『神のわざを行うためには、何をすべきでしょうか。』」（ヨハネ6:28）

29節での、イエスの答えを聞いてください。

「イエスは答えられた。…

準備は良いですか？

…神を遣わした者を信じること、それが神のわざです。」(ヨハネ6：29)

これが行い(働き)です。これが信仰による働きです。信仰の結果とは、「ただ信じる事」これが神のわざなのです。これが、パウロがここで言っている行い(働き)なのです。火曜日の夜、私たちは祈り会をしました。共に力のあふれる時間を過ごしました。主が、使徒の働き27章から話すようにと、私の心に強く語られました。使徒パウロがローマへ向かう船に乗っていたところです。ルカが一緒にいました。ルカは実に、また別に起こったこの難破について記しています。ただ、この時は違いました。

この時ルカが書いているのは、船に乗っている自分とパウロと、**全ての人が、「ついに、私たちの全ての望みは絶たれた。」**と。(使徒の働き27：20参照)パウロでさえも。彼は以前にも難破したことがあったのです。これは彼にとって初めてのロデオ/難破ではなかったのです。彼は以前にも、同じ経験があって、こういう事は良く分かっているのです。しかし、この嵐はかなり強烈で、この話の詳細には、この嵐が何日間も荒れ狂っていたと書かれています。容赦なく、弱まる事なく、静まる事がない。そして、彼らには進む道も見えませんでした。何日間も過ぎ、彼らには夜の星も月も見えませんでした。当時はそれによって、航海していました。彼らは日中の間、太陽も見えませんでした。それはただ暗い雲から大雨が打ち付け、荒れ狂う嵐が、何日も続いたのです。興味深い事に、ついに…全ての人が、その嵐から生き抜く望みを失っていた。「しかし、神は…」私は、この2語が大好きです。なぜなら、これが全てを変えるからです。神がした事はこれです。神はパウロの元に、御使いを遣わされまし

た。これは、彼らが望みを失い、時間の問題だ、これで終わりだと思った後の事です。

主の御使いがパウロの前に現れて、彼に思い出させたのです。なぜなら、明らかに彼は忘れていたからです。使徒の働き13章で（訳注：23章11節）、パウロはローマへ行くと言われていたのです。神が彼に語り、神が彼に言質を与えられたのです。

「あなたはローマへ行く。」明らかに、この嵐はあまりにも激しくて、パウロは、ローマに到着するという希望を失っていたのです。なので、御使いがパウロに思い出させる為に送られました。「えっと、パウロ。恐れることはありません。」主の御使いがパウロにこう言ったのは、興味深いです。なぜなら、これが何を表しているかという、パウロがとても恐れていたという事です。私たちが話しているのは、パウロの事ですよね？ひるむことのない大胆不敵さ。これが使徒パウロです。それが、私の想像するパウロです。私の想像する彼は、前進し続け、神聖な意味で、威圧的な感じですが、使徒パウロが部屋に入ってくると、皆が彼だとすぐに分かるくらい。それがパウロでした。しかし、パウロでさえ…恐れに引き込まれ、全ての望みを失うような状況にいたのです。なので、彼は、神が彼に与えた約束を思い出さなければならなかったのです。神が彼に与えた御言葉を。「パウロ、あなたはローマへ行くのだよ。覚えている？」「あなたは今も、この約束を信じていますか？」「はい、信じます。私がおのように言った理由は、なぜなら時に、私たちは思い出させてもらわなくてはいけないことがあると思うからです。私たちはただ、神の御言葉と神の御約束を思い出させてもらう必要があるのです。私たちが人生の嵐の最中に居て、私たちが望みを諦めやすい時…ところで、望みを失うと、それと共に、耐え抜く能力がなくなります。もし、望みがなくなってしまうと、試練を忍耐する力もなくなってしまう。だからこそ、

望みを絶対に失わない事は、とても重要なのです。ところで、神は私たちを責めたり
しません。落ち込み、失望している人に、イエスが叱責されている記述は、福音書の中
のどこにもありません。オズワルド・チェンバーズはこう言いました。「神は決して
失望している人を責めない。」新約書簡には、パウロが人生に絶望する箇所もあり
ます。彼は、その人生において、人生そのものを諦めるという所にまで来たのです。
旧約聖書のいたるところでも、何度も、何度も見られます。男性でも、女性でも、
力強く神に使われた人たちが、絶望、恐れ、失望に襲われるのです。そこで、パウロ
に御使いが現れ、彼の望みを新たにしましたのです。なぜなら、パウロは望みをすっかり
失い、嵐を生き抜く全ての望みを失っていたからです。そして、御使いはパウロにこ
う言ったのです。「パウロ、私はあなたが助かるのを知っています。船は助からな
いですが。……しかし、あなたは生き残り、神は恵みをもって、あなたと共に同船して
いる者達もすべてあなたに与えられ、彼らも助かります。……その船は座礁します。
前もって、あなたにこの事は告げなかったのですが、……しかし、パウロ。私はあな
たがローマへ向かう途中で、マルタ島に立ち寄って欲しかったのです。……なぜなら
そこには、救われる地元の人々がたくさんいるのです。……だから私は、この船を難
破させて、あなたをマルタ島へと迂回させなければならなかったのです。」これは本
当に面白い、核心を突く記述です。私は本当に、使徒の働き 27-28 章を読むように、
皆さんに勧めます。この素晴らしい書の最後の 2 章です。御使いがパウロに現れ、彼
に思い出させ、実に彼にこう言います。「ただ、信じなさい。」パウロの望みは新たに
されました。詩編 27 編 13 節から 14 節は、実際に、私にとって人生の聖句です。
これは、私たちの娘ノエルが亡くなった時に、神が私に与えて下さった箇所です。

皆さんにシェアしたいと思います。ダビデによって書かれています。13節から。

「もしも、私が生ける者の地で主のいつくしみを見ると“信じて”いなかったならー。」

(詩篇 27:13)

これは、天のこちら側の事です。これは、私たちの望みが永遠の中には無いと言っているのではなく、望みはある、望みを失うなど言っているのです。神は良いものをもたらし、天のこちら側でも、あなたは主の良さを見ると。ただ待ちなさい、と。彼はそう言っているのです。

「待ち望め 主を。雄々しくあれ。心を強くせよ。待ち望め 主を。」

(詩編 27:14)

「主を待ち望みなさい。」ダビデも、です。おもしろいです。私たちは、詩編の学びを終えましたが、実際、詩編を学ぶのに、1年と2か月かかりました。しかし、詩篇の最初から最後まで、私たちは、最も甘美なイスラエルの詩人ダビデ、ダビデ王によって書かれた詩を読みます。ダビデにも、約束がありました。彼は油注がれた王でした。神は彼に、イスラエルの王になると約束したのです。しかし、詩編を読むと、彼もまた、全ての望みを失ったように見えます。そして、もはや、神からの約束を信じていなかったように思えます。なぜなら、彼は詩編の中で、サウロの手によって、自分は死ぬだろうと書いてあるからです。「ちょっと待ちなさい、ダビデ。あなたは死なない。」「ちょっと待ちなさい、パウロ。あなたは海で死ぬ事はありません。あなたはローマへ行かなければならないのです。」「ちょっと待ちなさい、ダビデ！あなたはサウロの手によって死ぬことはありません。あなたは王になるのです。」「望みを捨てないで！」「だた、信じなさい！」これが、イエスが仰ったことです。これが、神の

働きなのです。その働きへと導くのは信仰であり、私たちが信じるように導くのは信仰です。「ただ、信じなさい。」私が告白しなければならない事の一つは、最近、主が本当に、私に罪を示している事です。特に、私が祈りの課題のリストに目を通していく時です。ところで、16ページの祈り課題があります。1ページに2列ずつ。私たちは16ページもの祈りのリクエストがあります。この教会の人々と、オンライン教会の人々の両方からです。これらの祈りのリクエストを見ていくと、多くは、癒しの必要な人々のためのものです。ステージ4の癌また、愛する人の救いのための祈りのリクエストがたくさんあります。私がこれらの祈りのリクエストに沿って祈っていた時、主が、ただ優しく…彼はいつもとても優しく、その事に、とても感謝しています。主は厳しくするのではなく、ただ、とても優しく、なんとというか、ただ、聖霊の静かな声で、私の心の扉をノックするような感じです。そして、それは質問でした。「わたしが彼らを癒すことができると、あなたは信じますか？」私たち全員が「はい、信じます！」と言うでしょう。「本当に？あなたは本当に信じていますか？」「あなたは本当に、信仰によって、神はどんな事でもできると信じていますか？」「主にとって、何か難しいものがありますか？」一でも、主よ。私の今の状況は、本当に酷いのです。「知っていますよ。」これが、私たちが…「でも (but)」をまたしても不適切なところへ入れてしまっただけで申し訳ありませんが、「私は神にはすべての事が可能だと知っている。でも…！」「でも…これはすごく辛くて、本当に悪い状況に見えて…私は希望を失いかけている。」それでは逆です。「そうです、状況は本当に辛い。この試練は本当に困難だ。」「でも！」「神は、彼にしか出来ない方法で、その悪いことから良い事を引き出すことが出来る。」言い換えると、神が最終決定権を握っておられるの

です。もしあなたが、「でも」を間違った場所へおこなうなら、あなたは、あなたを希望のない絶望へと導く試練に、最終決定を下させることになるのです。「ええ、私は神が良い方だと知っている。」「主には、難しい事は何もないと知っている。でも…！」あなたは、あなたに希望を失わせているその試練や困難に、最終決定権を与えてはいけません。神が最終決定権を握っておられるのです。そして神は、あなたに神の御言葉（約束）をくださっているのです。神はあなたが経験しているすべての良くない事を働かせて、結果的に良い事にしてくださるのです。私が思うに、私たちの問題は、私たちが「良いこと/益」を、間違っただけで定義することです。私たちの定義は…そうそう、ローマ8章28節です。

「神を愛する人たち、すなわち、神のご計画にしたがって召された人たちのためには、すべてのことがともに働いて益となることを、私たちは知っています。」

(ローマ8：28)

では、あなたの「益/良いこと」の定義は何ですか？今までに、もしかしたら自分の良いことの定義と、神の定義とは同じではないのかも知れないと、立ち止まって考えた事がありますか？神の「良いこと/益」の定義が何か知っていますか？それは、私たちがさらにイエスと似た者に造り変えることです。私たちがさらにへりくだらせ、さらに憐み深く、もっと親切で、優しく、善に溢れ、忍耐強くさせることです。おお、なんと、これってガラテヤ5章に書かれている聖霊の実とすごく似ていませんか？言わば、これが、「良い実」であり、神が私たちの人生において、成し遂げ、結ばせたい実なのです。私たちが…他の道はないのです！近道があればと願いますよ。もしくは、実際に私が本当に願っているのは、私たちがテレビのCMで、医者に見つけてみ

るべきだと新しい薬のCMを見る時、副作用がいっぱい並べられているやつです。わかりますよね。「私は『GOOD-X（良薬）』（薬名）が出るのを待っているのです。」薬名は何でも良いのですが…。「GOOD-ILL（良錠）」—この錠剤を飲めば、全て良くなる—そんな事は起こりません。それは困難の中に、また、困難を通して働くのです。そこから希望が生み出されるのです。試練を忍耐することによって。そこから信仰が生み出されるのです。これが、神の働きなのです。「ただ、信じること。」次のように締めくくりたいと思います。もしかしたら、あなたはとても困難な状況の中、今朝ここに居るのかも知れません。とても苦痛な試練の中で。そしてあなたは、本当のところを言うと、希望を失いかけています。私は皆さんを励ましたい。絶対に、絶対に、絶対に、あきらめないで下さい。そのうちに分かりますから。ただ待ってください。あなたはいつか分かるから。ダビデが言ったように…彼はこう言っているのです。「ただ待ちなさい。」「私にはあなたの気持ちが分かる。」「私はもうちょっとで諦めるところだった。もうおしまいだと思っていた。」「でも…」「神が私に約束してくださり、私に御言葉をくださった。」「神はご自身の言葉を取り消すことは出来ない。」「何があるろうと、主は私の益のために、それをともに働かせてくださる。」「私は生ける者の地で、主のいつくしみを見る。」これが、神がくださった、あなたと私への御約束なのです。決してあきらめないで下さい。敵にそれをやらせてはいけません。敵はあなたの頭に、考えを入れて来ます。そして、あなたはそれらの考えを温め始め、危険な筋書きを作り始めるのです。「もしこうなったら?」「どうなるんだ?」「どうするつもりだ?」神はあなたに恐れ of 霊を与えておられません。力と愛と慎みの霊を与えてくださっているのです。

祈りましょう。

天のお父様、感謝します。あなたの私たちへの御言葉に感謝します。私たちへのあなたの御約束を感謝します。どんな悪い状況になろうとも、あなたに感謝します。あなたがいつも良い方であることは、絶対に変わりませんから。今日、失望し、疲れている人々のために祈ります。主が、彼らの心を励ましてください。彼らが善を行なうのに飽きませんように。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになるのを覚えます。主よ、感謝します。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 Rumiko